

令和2年度 事務事業総点検シート(1)  
[ 令和元年度事務事業 ]

|       |          |   |      |   |        |                 |
|-------|----------|---|------|---|--------|-----------------|
| 一般会計  |          |   |      |   | 事務事業分類 | A 一般事務事業        |
| 事務事業名 | 再犯防止推進事業 |   |      |   | シート番号  | 011-264         |
| 担当部署名 | 健康福祉     | 局 | 長寿社会 | 部 | 長寿支援   | 課 評価責任者(課長名) 羽野 |

Ⅰ. 基本情報

|      |         |   |  |   |                    |             |
|------|---------|---|--|---|--------------------|-------------|
| 基本情報 | 1       | 堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け   | 政策   | 1 | 暮らしの確かな安全・安心を確保します | 後期実施計画の位置付け |
|      |         |   | 施策   | 2 | 地域全体で支える福祉の仕組みづくり  | 無           |
|      | 2       | 事業開始年度  | 昭和 60 年度   |   | 終了(予定)年度           | — 年度        |
|      | 3       | 根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)   | 再犯防止の推進に関する法律、堺市保護司会事業補助金交付要綱、堺市更生保護女性会事業補助金交付要綱 |   |                    |             |
|      | 4       | 関連計画  | 第4次堺市地域福祉計画                                      |   |                    |             |
| 5    | 事業実施の経緯 | <p>・更生保護団体は、犯罪や非行をした人も、何らかの処分を受けた後に、再び過ちを犯すことなく、社会の一員として更生し、地域社会の中で生活を早期に送れるよう支援するとともに、犯罪・非行の予防を図ることを目的として活動を展開している。保護司は保護司法に基づき、法務大臣から委嘱を受けて地域で活動しており、更生保護女性会は女性の視点から地域において更生保護活動に取り組んでいる。</p> <p>・「社会を明るくする運動」は、広く住民が犯罪や非行の防止と罪を犯した人の更生に理解を深め、犯罪や非行のない明るい社会を築くことを目的に法務省が主唱する全国的な運動であり、市長が堺市推進委員会委員長である。</p> |  |   |                    |             |

Ⅱ. 事業概要

|      |              |  |   |  |  |  |
|------|--------------|--|---|--|--|--|
| 事業概要 | 6            | 事業の実施主体(誰が実施しているのか。)   | <input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 ( ) <input type="checkbox"/> 市外郭団体<br><input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input checked="" type="checkbox"/> その他 (堺市保護司会連絡協議会、堺市更生保護女性会、堺地区BBS会) |  |  |  |
|      | 7            | 事業の対象(誰を、何を対象としているのか)  | 市民  |  |  |  |
|      | 8            | 事業の目的(どのような状況にしたいのか)   | <p>・犯罪や非行の防止と罪を犯した人の更生に理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ犯罪のない地域社会を築くことを目的として実施。</p> <p>・再犯防止のための地域社会における支援を行っている更生保護団体への支援を行うこと。</p>   |  |  |  |
|      | 9            | 事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)   | <p>・犯罪予防活動、更生保護活動</p> <p>・更生保護の日である7月1日頃に堺市大会を開催し、各地域で啓発活動を展開。</p> <p>・リーフレット配布等による啓発・広報活動や教育関係機関や各団体等による協議会・座談会等を開催。</p> <p>・地域におけるミニ集会・講演会等の開催。</p> <p>・小中学生を対象に犯罪や非行の防止、更生保護に関する理解を深めることを目的に作文コンテストを実施。</p>  |  |  |  |
| 10   | 直接実施以外の主な支出先 | <input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 ( ) |   |  |  |  |
|      |              | 「社会を明るくする運動」堺市推進委員会、堺市保護司会連絡協議会、堺市更生保護女性会  |   |  |  |  |

Ⅲ. 投入量

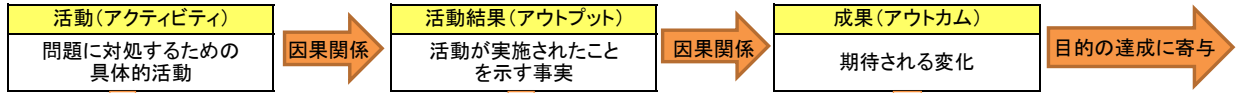
| 項目                 | 単位 | 平成29年度 |       | 平成30年度 |       | 令和元年度 |       | 令和2年度 |
|--------------------|----|--------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|
|                    |    | 予算     | 決算    | 予算     | 決算    | 予算    | 決算    | 予算    |
| 11 事業費 (a)         | 千円 | 1,318  | 1,318 | 1,562  | 1,377 | 1,484 | 1,351 | 1,464 |
| 主な事業費内訳            |    |        |       |        |       |       |       |       |
| 「社会を明るくする運動」負担金    | 千円 | 398    | 398   | 398    | 398   | 398   | 398   | 398   |
| 保護司会事業補助金          | 千円 | 700    | 700   | 700    | 700   | 700   | 700   | 700   |
| 更生保護女性会事業補助金       | 千円 | 220    | 220   | 220    | 220   | 220   | 220   | 220   |
| 財源内訳               |    |        |       |        |       |       |       |       |
| 国・府支出金             | 千円 |        |       |        |       |       |       |       |
| 受益者負担金(使用料、手数料等)   | 千円 |        |       |        |       |       |       |       |
| 市債                 | 千円 |        |       |        |       |       |       |       |
| その他( )             | 千円 |        |       |        |       |       |       |       |
| 一般財源               | 千円 | 1,318  | 1,318 | 1,562  | 1,377 | 1,484 | 1,351 | 1,464 |
| 12 人件費 (b)         | 千円 | 2,460  | 2,460 | 2,460  | 2,460 | 2,430 | 2,430 | 2,460 |
| 13 総コスト(c)=(a)+(b) | 千円 | 3,778  | 3,778 | 4,022  | 3,837 | 3,914 | 3,781 | 3,924 |

## 令和2年度 事務事業総点検シート(2)

|       |          |       |         |
|-------|----------|-------|---------|
| 事務事業名 | 再犯防止推進事業 | シート番号 | 011-264 |
|-------|----------|-------|---------|

### Ⅳ. 評価(測定・分析)》

#### ロジックモデルの考え方



[14] 令和元年度実績の欄に定性的・定量的情報も含め、活動・結果・成果について具体的に記載

[15] または [16] に定量的な指標、または定性的な目標を記載

| 評価   | 達成率          |
|------|--------------|
| 大変良い | 120%以上       |
| 良い   | 100%以上120%未満 |
| 普通   | 80%以上100%未満  |
| 少し悪い | 60%以上80%未満   |
| 悪い   | 60%未満        |

#### 事業の活動実績や成果

| 令和元年度実績 |    |  |     |                                     |        |       |       |
|---------|----|--|-----|-------------------------------------|--------|-------|-------|
| 活動実績と成果 | 14 | 犯罪や非行の防止と罪を犯した人の更生に理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない地域社会を築くことを目的として、「社会を明るくする運動」強調月間及び再犯防止啓発月間である7月に合わせて、令和元年7月1日に「社会を明るくする運動」堺市大会を実施した。また、同時期に、各地域においても啓発リーフレットの配布や、協議会・講演会を通して啓発活動が実施された。<br>上記のような「社会を明るくする運動」の推進をはじめ、関係機関と連携しながら本市における保護観察活動・犯罪予防活動の一層の充実強化を図った堺市保護司会及び更生保護女性会に対し、補助を行うことにより、作文コンテストや堺市大会をはじめとする更生支援に関する広報啓発活動の推進に寄与した。 |     |                                     |        |       |       |
|         | 15 | 指標名【活動指標】  | 単位  | 平成29年度                              | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
|         |    | 「社会を明るくする運動」堺市大会参加者数   | 人   | 目標値                                 | —      | —     | —     |
|         |    |  | 実績値 | 400                                 | 418    | 420   |       |
|         |    |  | 達成率 | —                                   | —      | —     |       |
|         |    |  | 評価  | —                                   | —      | —     |       |
|         |    | 算出方法・設定根拠など  |     | 「社会を明るくする運動」強化月間に合わせて実施する堺市大会への参加者数 |        |       |       |
|         | 16 | 指標名【活動指標】  | 単位  | 平成29年度                              | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
|         |    |  | 目標値 |                                     |        |       |       |
|         |    |  | 実績値 |                                     |        |       |       |
|         |    | 達成率  |     |                                     |        |       |       |
|         |    | 評価   |     |                                     |        |       |       |

#### 事業の効率性

|                |                | 区分                   | 単位   | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度  |       |
|----------------|----------------|----------------------|------|--------|--------|--------|-------|
| 17             | ①              | 「社会を明るくする運動」堺市大会参加者数 | 人    | 400    | 418    | 420    |       |
|                | ②              | 上記①にかかる年間経費          | 千円   | 323    | 376    | 399    |       |
|                | ③              | 単位当たり経費(②÷①×1,000円)  | 円/単位 | 808    | 900    | 950    |       |
|                | 備考(算出についての説明等) |                      |      |        |        |        |       |
| 18             |                |                      | 区分   | 単位     | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 |
|                | ①              |                      |      |        |        |        |       |
|                | ②              | 上記①にかかる年間経費          | 千円   |        |        |        |       |
|                | ③              | 単位当たり経費(②÷①×1,000円)  | 円/単位 |        |        |        |       |
| 備考(算出についての説明等) |                |                      |      |        |        |        |       |

#### 業績の分析

|    |  |
|----|--|
| 19 | 目標を達成できた、または達成できなかった要因や効率性についての分析<br>(その他、関連情報に基づいた分析)   |
|    | 平成28年度に施行された再犯防止の推進に関する法律において、再犯防止に関する国民の理解を深め、犯罪や非行をした人が社会に戻った後、再び罪を犯さないように指導・支援する取組の推進が求められており、本市においても更生保護活動の推進を行うにあたり、保護司会や更生保護女性会などの関係機関等との円滑な調整の上、各取組を行うことができた。 |

- 【分析のチェックポイント】**

  - 事業の達成度はどうでしたか。
  - 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありましたか。
  - 資源投入は適切でしたか。
  - 事前想定できない外的要因の影響はありましたか。
  - 有効性は高いですか。低いですか。
  - 効率性は向上していますか。
  - RPA等をはじめとするICTを活用する余地はありましたか。
  - ターゲットに応じた最適媒体の選定など、戦略的な広報ができていましたか。

令和2年度 事務事業総点検シート(3)

|       |          |       |         |
|-------|----------|-------|---------|
| 事務事業名 | 再犯防止推進事業 | シート番号 | 011-264 |
|-------|----------|-------|---------|

《V. 点検》

＜点検の前提＞

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、本市の財政運営は今後一層厳しくなる
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の両立をめざす

○上記「点検の前提」を踏まえ、事業の抜本的な見直しを検討するもの。 ⇒  確認

|                          |                                     |  |   |  |
|--------------------------|-------------------------------------|--|---|--|
| コロナ禍を踏まえた点検（必要性・有効性・効率性） | 20                                  | 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を廃止できないか。  | <b>事業廃止の可能性</b><br><input type="checkbox"/> 廃止できる<br><input checked="" type="checkbox"/> 廃止できない   | <b>廃止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響</b><br>当該事業を廃止することにより、更生支援に関する広報啓発活動の停滞や保護司間の情報交換機会の減少につながる。その結果、保護司や、民間更生支援団体の活動環境が十分整備することが困難となり、更生支援活動の推進に影響を及ぼす。       |
|                          | 21                                  | (20で廃止できるを選択しなかった場合)<br>本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を休止(延期)できないか。  | <b>事業休止の可能性</b><br><input type="checkbox"/> 休止(延期)できる<br><input checked="" type="checkbox"/> 休止(延期)できない   | <b>休止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響</b><br>当該事業を休止することにより、更生支援に関する保護司間の情報交換機会の減少等につながる。その結果、保護司や、民間更生支援団体の活動環境が十分整備することが困難となり、更生支援活動の推進に影響を及ぼす。                |
|                          | 22                                  | (20で廃止できるを選択しなかった場合)<br>本市財政運営が厳しくなることが想定される中、事業規模を縮小するなど、コスト縮減を図ることができないか。  | <b>コストの縮減</b><br><input type="checkbox"/> 一部廃止しコスト縮減できる<br><input type="checkbox"/> 一部休止しコスト縮減できる<br><input type="checkbox"/> 規模等を縮小しコスト縮減できる<br><input type="checkbox"/> 事業手法等を改善しコスト縮減できる<br><input checked="" type="checkbox"/> 縮減できない   | <b>縮減できる場合は具体的な縮減内容、できない場合はその理由</b><br>当該事業を縮減することにより、更生支援に関する広報啓発活動の停滞や保護司間の情報交換機会の減少につながる。その結果、保護司や、民間更生支援団体の活動環境が十分整備することが困難となり、更生支援活動の推進に影響を及ぼす。 |
|                          | 23                                  | (20で廃止できるを選択しなかった場合)<br>社会経済活動の維持・回復のほか、3密を避けるなどの市民や民間の活動変容への対応に向け、実施手法を改善する必要がないか。  | <b>事業手法の適切性</b><br><input type="checkbox"/> 改善する必要がある<br><input type="checkbox"/> 改善する必要がない<br><input checked="" type="checkbox"/> 既に対応できている  | <b>改善する場合は改善策、その他は理由</b><br>保護観察活動について、直接面談するのではなく、原則電話による面談に切り替える等の対応を行うとともに、多数の人が集まるイベントや会議については開催方法を工夫して対応している。                                   |
|                          | 24                                  | (20で廃止できるを選択しなかった場合)<br>効果的・効率的な事業の実施に向け、右に掲げる視点から改善できないか。   | <b>効果的・効率的な事業実施(以下の観点で、改善する(または改善済)場合は<input checked="" type="checkbox"/>、改善しない(改善余地がない場合を含む)場合は<input type="checkbox"/>)</b><br>① <input checked="" type="checkbox"/> 公民連携の推進<br>② <input type="checkbox"/> ICT活用による効率化<br>③ <input type="checkbox"/> 他部局との適切な連携・役割分担<br>関係部署名 ( )<br>関連事業名 ( )<br>④ <input checked="" type="checkbox"/> 国・府等との適切な役割分担・連携<br>⑤ <input type="checkbox"/> 他政令市等との比較におけるサービス水準の均衡<br>⑥ <input type="checkbox"/> その他 ( ) | <b>理由・説明</b><br>従前から大阪保護観察所等国の機関と役割分担の上、取組を進めているところであり、また、堺市内の各地区保護司会等の民間団体と連携しながら実施している事業である。さらに、本市と同様に、他政令市においても地方再犯防止推進計画の策定が進められている。             |
| 25                       | これまでの点検を踏まえ、今後の事業のあり方についてどのように考えるか。 | <b>事業の方向性</b><br><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止または延期 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状を継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡充<br><b>公金投入の方向性</b><br><input type="checkbox"/> ゼロ <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 拡大 | <b>実施年度</b><br><input type="checkbox"/> 令和2年度<br><input type="checkbox"/> 令和3年度<br><input type="checkbox"/> 令和4年度以降   |  |
|                          |                                     | <b>所見</b><br>犯罪や非行をした人の立ち直りを進めるためには、就労に関する支援が重要であり、関係機関との連携のもと、協力雇用主制度の活用などを進めていく。   |   |  |